

1995 年度土地制度史学会秋季学術大会（於 専修大学）

第1日 10月28日（土）

1、自由論題報告

第1会場 101教室 9：30～16：50

1. 90年代における東アジアの貿易構造—80年代前半の「成長のトライアングル」
と対比して— 関東学院大学大学院 藤井 洋次
2. 80年代の中国経済における国債とインフレーション 東京大学大学院 潘 斌
3. 中国宝山鋼鉄総廠における外国からの技術導入 慶應義塾大学 王 建 鋼
4. 鉄鋼業におけるリストラクチャリングと社外工制度—大手製鉄所を事例として—
長崎県立大学 長 沼 信之
5. アメリカの核不拡散政策下におけるフランス原子力産業の展開
京都大学大学院 藤木 剛康
6. オイル・ダラーと米国対外政策の展開—「米=サウジ・アラビア秘密協定」をめぐる—
横浜国立大学大学院 宮崎 礼二
7. レオンチェフ・パラドックスと現代資本主義論 横浜国立大学 土井日出夫

第2会場 102教室 10：20～16：50

1. 農業解体下における農業構造再編とその性格—長野県宮田村の事例を中心に—
北海道大学大学院 北原 克宣
2. 農村における生活様式と社会構造の変貌—長野県栄村における社会システムと生活過程
の分析を中心に— 農政調査委員会 池本 良教
3. 韓国「農地法」論争と農業構造の現局面 北海学園大学 加藤 光一
4. 中国華北畑作地帯における適度規模経営について—順義県農村実態調査を中心に—
東京農業大学大学院 陳 依文

5. 中国の工業的發展と農業の停滞 長野大学 菅沼 正久

6. 中央アジアの灌漑とアラル海の危機 京都大学研修員 野村 政修

第3会場 104教室 10:20~16:50

1. カスティーリャの全国牧畜業者組合=メスタ協議会の内部構造の変質
-1603年に至る所謂エスタンテの追放問題を中心に- 札幌大学 五十嵐一成

2. 18世紀プロイセン村落社会における《均等化》をめぐる紛争-ブランデンブルク
王領地アムト・アルト・ルピンを事例として- 東京大学大学院 飯田 恭

3. 第二帝制期プロイセンにおける外国籍ポーランド人労働者受入態制
-反ポーランド人的民族政策とユンカー- 中央大学 柴田 英樹

4. 国際連盟による1920年代の金融復興援助-国際機関の経済金融活動の起源-
四日市大学 李 修二

5. 両大戦間期イギリス農産物流通の再編-牛乳流通の組織化-
名古屋大学大学院 渡辺 浩二

6. 第二次世界大戦期イギリス建築業の労使関係 一橋大学大学院 浅見 誓一

第4会場 105教室 10:20~16:00

1. 蚕糸業再編期の諏訪製糸業-改良社における断絶と連続- 東京大学大学院 中林 真幸

2. 第一次大戦後の日本の都市発展と住宅問題 東京大学大学院 山口 由等

3. 第一次大戦後の職業紹介事業と失業問題 東京大学大学院 樋口 隆正

4. 戦前・戦中期京浜工業地帯における陸上輸送事業-鶴見臨港鉄道の成立と展開-
立教大学 渡邊 恵一

5. 農民的小商品生産展開の論理と実証-農民経営の実態にそくして-
東京大学 西田 美昭

2. 総会 102教室 17:00~18:00

3. 懇親会 15階ホール 18:00~

第2日 10月29日(日)

共通論題報告 301教室 9:30~17:30

第二次大戦期の日本資本主義—戦時経済の歴史的位置—

問題提起—日本戦時経済分析の課題—

東京大学 原 朗

報 告

1. 戦時鉞工業動員体制の成立と展開

東京都立大学 山崎 志郎

2. 戦時経済と企業グループ

京都大学 下谷 政弘

3. 戦時労働力の給源と動員

その1 都市商工業者

慶應義塾大学 柳沢 遊

その2 農民家族

都留文科大学 大門 正

克

討 論

司 会

拓殖大学 清水 洋二

立命館大学 長島 修

東京大学 武田 晴人